

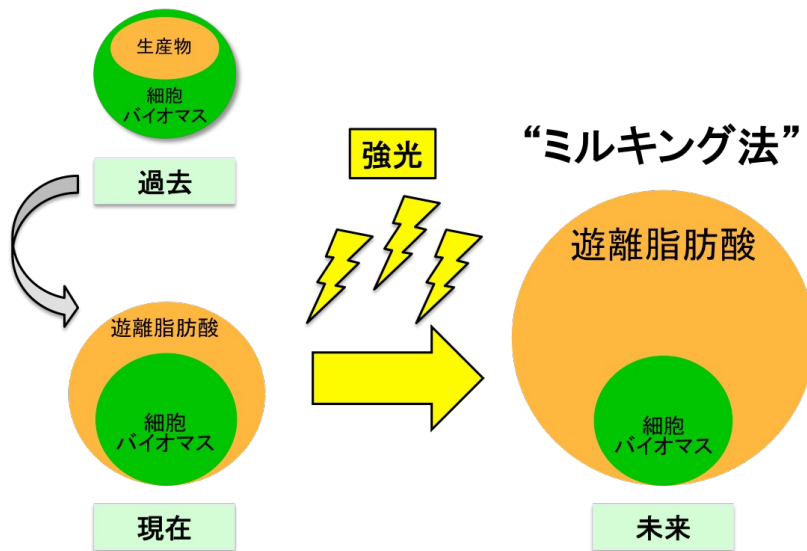
光合成微生物を用いた持続可能な バイオ燃料生産を目指して

小俣 達男 先生

(名古屋大学 大学院生命農学研究科・名誉教授)

9月5日(火) 13:30~14:50

理学部3号館11番教室



光合成微生物を用いたバイオ燃料生産は、クリーンエネルギー獲得の切り札として期待されながら、いまだに実用化をみていない。この根本的な原因は細胞あたりの生産性の低さにあり、結果として生産に投入したエネルギー以上のエネルギーを回収することができていない。我々は細胞を殺さずに継続的に生産物を細胞外に排出させる「ミルキング」と呼ぶ生産方式によってこの問題を解決することを提案している。本セミナーでは、ラン藻を用いた遊離脂肪酸生産において「ミルキング」実現のために我々が行ってきた研究の経過と到達点を紹介し、今後の技術的課題について議論する。